

軍極秘

力信閣書部名后

横警隊機密第三九號、五二

昭和十九年一月十六日

横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戰鬥詳報第五一號

商船金立丸警戒隊長海軍二等兵曹 小林元一

商船金立丸戰鬥詳報

431 一船、性質貨物船

二時刻場所 昭和十九年一月三日 10:03

北緯三三度四四分 東經一三六度二分 (觀望提取塔台三三度一九運)

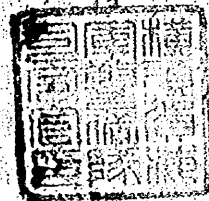
三形 勢 敵情不明味方單獨航行中 速力八節

天候晴海上靜穩 視界良

四計 畫(目的及企圖) 名古屋空船ニテ長崎縣高島ニ回航セトス

五経 過 昭和十九年一月二日名古屋發高島ニ向ケ回航ノ途次

二月二日送付



2238

六
成
七
八

果
不
明

ナ
レ

同日、北緯三三度四十分、東經一三六度三十分、地點、
 速力八節、航行中、左五度約二〇〇米、敵潜水艦跡、
 三條、護見直、取舵、轉舵之、回避スルト共、機銃攻
 撃ヲナセリ、第二真雷ハ左約五〇〇米、反航中、濟州丸後部
 ニ命中、爆發間、モナク、同船沈没セリ、
 敵潜水艦司令塔附近迄、浮上セルヲ認メ、之ニ猛射ヲ
 浴セ、撃退セリ、味方飛行機、未着敵潜水艦在、海面ヲ爆
 撃セルニヨリ、其後本船ハ濟州丸遭難者ニ〇名ヲ救助
 二〇〇勝浦ニ向ケ、避航セリ

八合戦圖

三三 ナン
 四兵器 消耗調
 三年式七七耗機銃彈藥

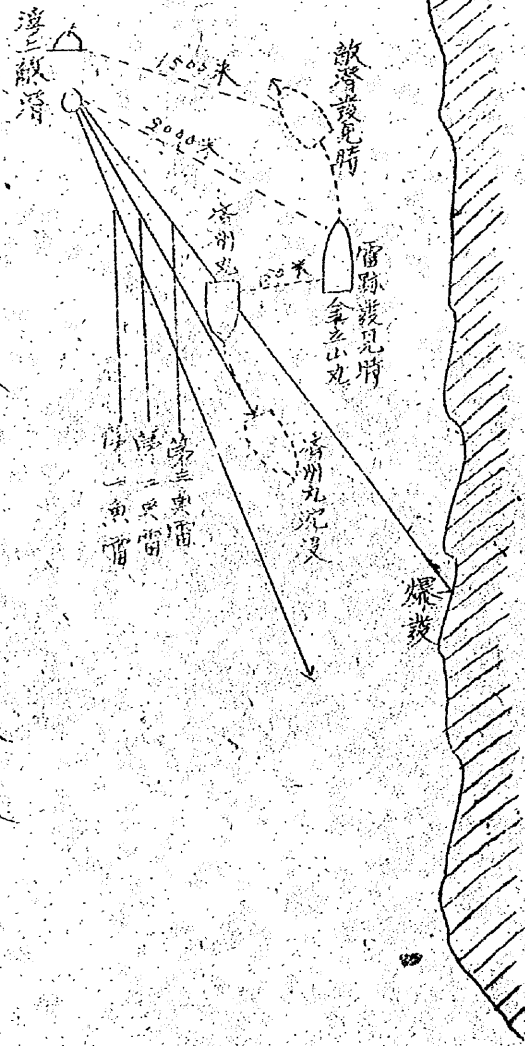
五六 ナン
 七主要人名簿

警戒隊長
 警戒隊員
 船長

海軍二等兵曹

小林元一
 松村鐵
 松崎勇
 (致)

一五八發



軍極秘

横警隊機密第三九號、五三

昭和十九年一月二十二日

横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戰鬥詳報第五二號

商船濟州丸警戒隊長海軍中尉長島善次郎

商船濟州丸戰鬥詳報

一、船、性質、貨物、船

二、時刻場所 昭和十九年一月三日 一〇〇三

北緯三三度四四分 東經一六度二分 (和歌山縣熊野川口一六度〇九哩)

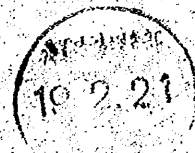
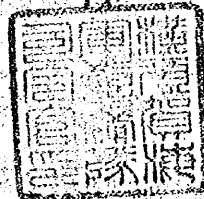
三、形勢 敵情不明 味方單獨航行中

天候晴 海上平穩 視界五〇〇米

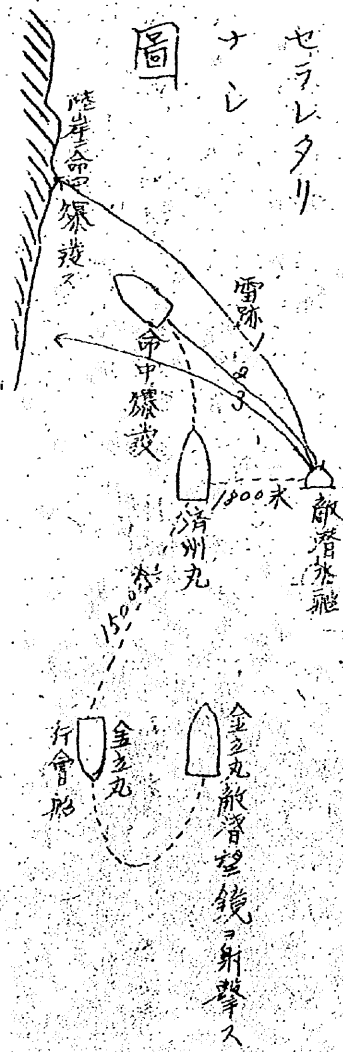
四、計畫(目的及企圖) 黑潮津ヲ無煙炭ニシテ噸拾載東京ニ回航セントス

五、經過 過昭和十八年十二月二十九日黑潮津發東京ニ回航途次

二月九日送信



六七八
一合戦圖



翌十九年一月三日一〇三北緯三三度四四分東經一三六度二分
 (和歌山縣熊野川河口一六三度九分) 地點ヲ速力八節ニテ航行
 中右一〇度八〇米ニ敵魚雷發射時、水泡及ヒ之ニ續キ青色
 煙ヲ發スル雷跡三本ヲ發見セルヲ以テ直ニ取舵轉舵内二本ヲ兩
 舷至近ニ回避セルモ中央ノ魚雷一本我カ後部ニ向ケ突進命
 中ノ算大アリト認メ距離八〇〇米ヨリ之ヲ銃撃中遂ニ左舷船
 尾ニ命中爆發瞬時ニテ浸水レ約二十分後船体ハ全没セリ
 後部機銃台ニテ射撃中ノ警戒隊員ニ名ハ魚雷ノ爆發ト
 同時ニ海中ニ投出サレ一名行方不明トナリ一名ハ金丸丸ニ救助
 セラレタリ

二 死傷者 調

戦死

軽傷

警戒隊員

警戒隊長

水長市川勝

一曹長島善次郎

船員

五名

三 船体兵器機関故障損調

兵器機関船体ト共ニ沈没ス(沈没後銃身八引上リタリ)

四 兵器消耗調

九二式七七耗機銃彈 三〇發

五六 ナレ

七 主要人名簿

警戒隊長

警戒隊員

船長

海軍一等兵曹

海軍水兵長

長島善次郎

市川勝

木谷長四郎

(終)

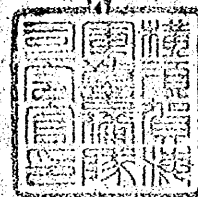
軍極秘

以爲偵查之爲

横警隊機密第三九號、五四

昭和十九年一月二十二日

二月七日送付



横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戰鬪詳報第五三號

商船日輪丸警戒隊長海軍一等兵曹 吉澤登一

商船日輪丸戰鬪詳報(其一)

一、船の性質 油槽船

二、時刻場所 昭和十九年一月三日、北緯八度一〇分、東経一二二度四三分

三、形勢 敵情不明、味方護衛艦大瀨(油槽船)護衛、下二西隻編隊、

船團航行中、天候晴、海上波浪アリ、視界一〇〇米

四、計畫(目的企圖)

昭南港ヨリ揮發油六六七噸搭載高雄ニ回航セントス

五、経過 昭和十九年一月三日、昭南ヨリ高雄ニ回航、途次同日〇二一〇

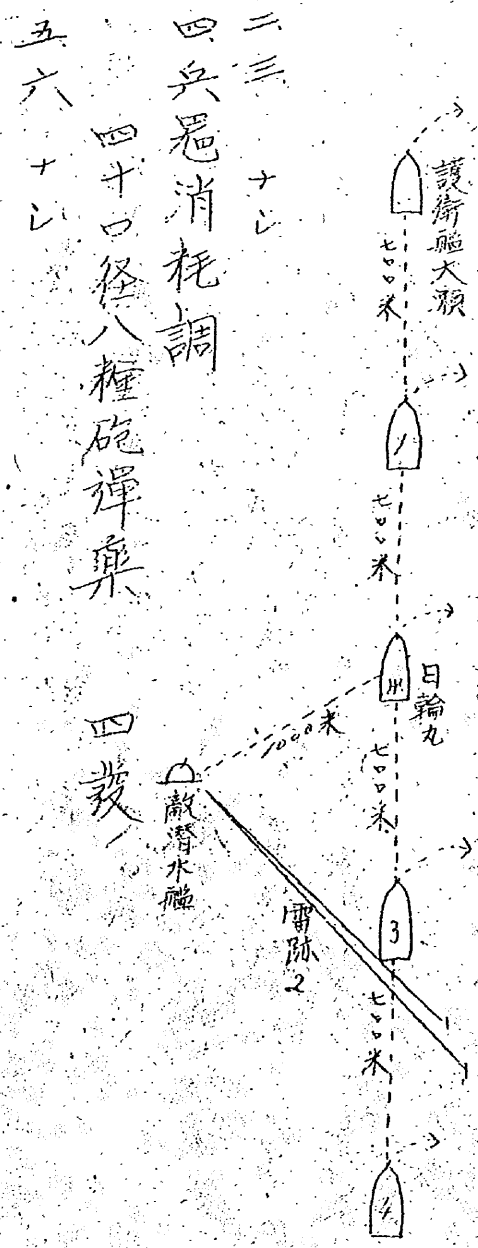
19.2.14 接支

北緯八度一分東經一一二度四三分の地點より速力一節にて航行中左一〇五度一〇〇米ニ敵潜水艦ヲ發見セルヲ以テ直ニ砲撃之ヲ撃退セリ

六成 果射撃効果不明ナルモ爾後襲撃ヲ受ケルコトナク高雄ニ入港セリ

七八 ナン

一合戦圖



商船日輪丸戦闘詳報(其二)

一時刻場所 昭和十九年一月十五日 八〇五

三形 勢

北緯三五度一分東經一九度五分(釜山港口牧島灯台六八度三埋)
敵情不明味方護衛艦大瀬護衛下三隻編隊、船團ニテ
航行中 天候晴 風力八米海上波浪アリ 視界四〇〇米

四計畫(目的及企圖)

昭南港ヨリ揮發油六六七噸搭載高雄經由門司三回航セントス

五経 過

昭和十九年一月十五日 高雄ヨリ門司三回航、途次同日

八〇五北緯三五度一分東經一九度五分(釜山港口牧島
燈台六八度三埋)、地點ヲ速力一節ニテ航行中左一三五度
二〇〇米ニ敵潛望鏡ヲ發見直ニ敵ニ突入爆雷攻撃ヲナシ
敵ヲ撃退セリ

六成 果

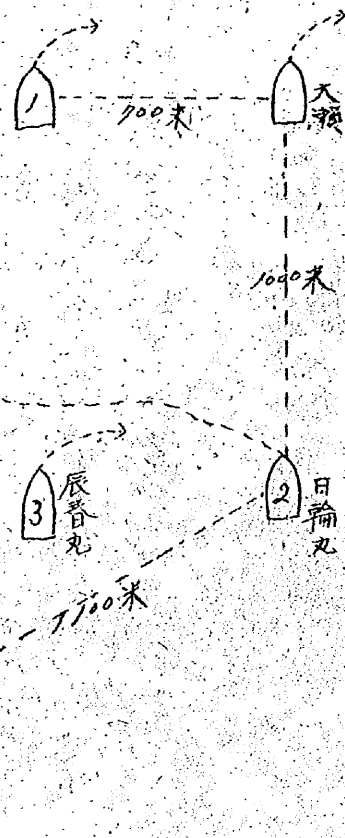
効果不明ナルモ爾後襲撃ヲ受クルコトナク門司ニ入港セリ

七八ナレ
一合戦圖

四兵器消耗調
爆雷 一個

五六ナレ

七主要人名簿



警戒隊長	警戒隊長	同	同
海軍一等兵曹	海軍二等兵曹	海軍水兵長	同
同	同	同	同
船長	同	同	同

吉澤 登一	阿部 辰雄	増子 延	岩井 茂	森山 逸雄
(終)				

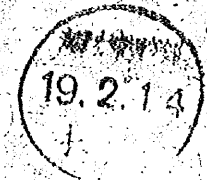
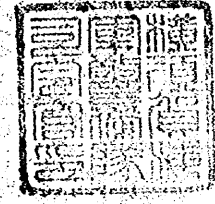
軍極秘

功部別部長

横警隊機密第三九號ノ五五

昭和十九年一月十三日

二月十一日送付



横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戦闘詳報第五四號

商船興安丸警戒隊長海軍一等兵曹 空行五三夫

商船興安丸戦闘詳報

一船性質客船

二時刻場所 昭和十九年一月九日一六五七

北緯三〇度五八分東經一〇度五三分 (對島牧島頭二九度九三分)

三形勢 警戒警報發令中味方三隻編隊、船團ニテ航行中

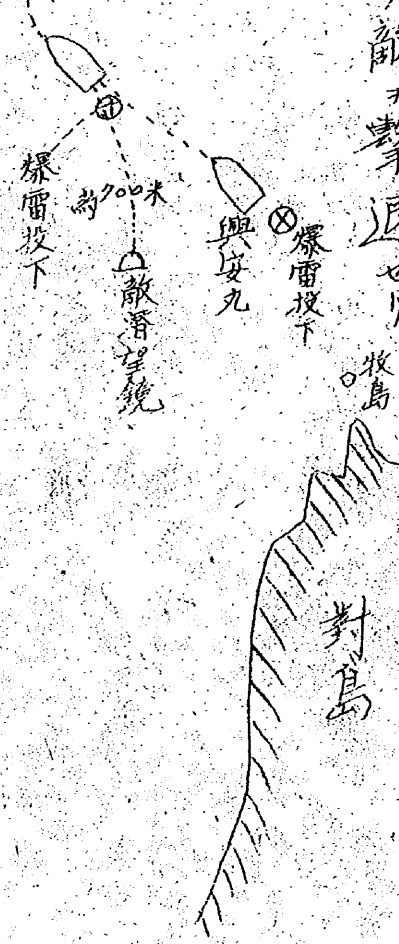
天候曇 視界不良

四計畫(目的及企圖) 下關ヨリ金山ニ回航セムトス

五経過 過 昭和十九年一月九日下關發金山ニ回航、途次同日一六五七

北緯三十四度五八分東經一九九度二五三分の地點ニ於テ左一五〇度の
七〇米ニ敵潜水艦潛望鏡露出同航セルヲ發見直ニ爆雷攻
撃ヲ以テ敵ヲ撃退セリ 牧島

一合戦圖



四兵員消耗調 九五式爆雷 二個

七主要人名簿

- | | | |
|------|--------|-------|
| 警戒隊長 | 海軍一等兵曹 | 笠行五三夫 |
| 警戒隊員 | 海軍二等兵曹 | 池田芳松 |
| 同 | 海軍水兵長 | 小澤 征秋 |
| 同 | 海軍機関兵長 | 住田慶次郎 |
| 船長 | | 横澤 二郎 |

軍極秘

内務省
海軍部

横警隊機密第三九號、五六

昭和十九年一月二十三日

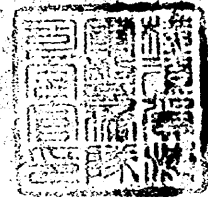
横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戦闘詳報第五五號

商船三島丸戦闘詳報

三木 清

二月七日送付



一、船、性質、貨物

二、時刻場所 昭和十九年一月十一日二三四三

三、形勢 敵情不明、味方護衛艦一隻、護衛、下三隻編隊、船団航行中

四、計畫(目的及企圖)

五、経過 川崎幾大阪二回航セルトス 昭和十九年一月十日川崎幾大阪高ヶ回航、途次同月十一日二三四三

六七八

北緯三三度一分、東經一三六度五四分、地點ニ於テ一番敵艦ヲ雷撃
受ル本船直ニ轉航、航ニ條、雷跡ヲ本船前方五、米ニ懸アリ
直ニ攻撃セルトセルルモ護衛艦並ニ僚艦ニ遮ラレ攻撃不能ニ付断念セリ
ナレ

一合戦圖

一三四五六
七、主要人名録

警戒隊長
警戒隊員
同
同
船長

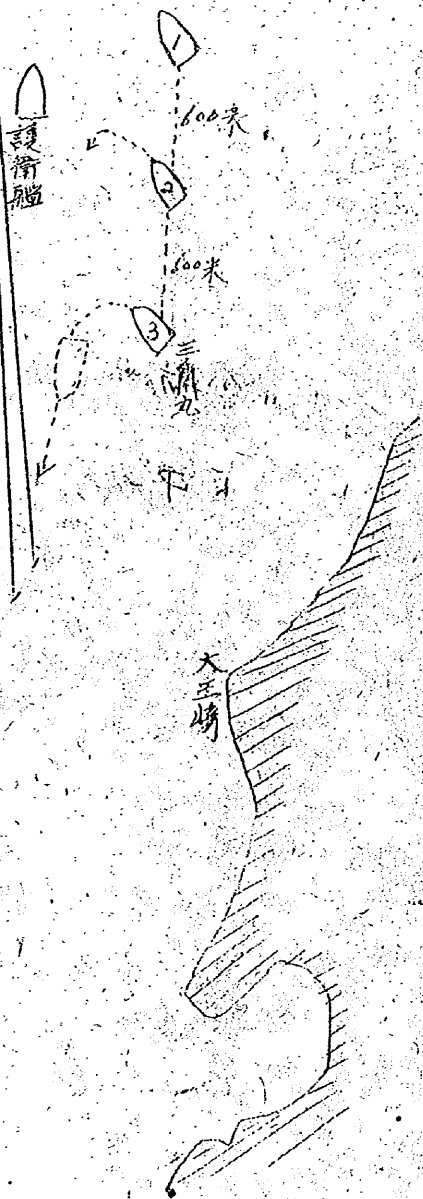
海軍一等兵曹
海軍二等兵曹
海軍水兵長
同

三木清
中原芳秀
阿部茂人
平田茂利
俊成八十一

敵船位置

護衛艦

雷跡



(終)

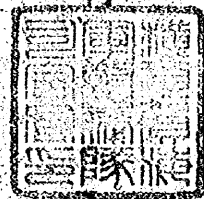
軍極秘

横濱隊機密第三九號ノ四一

九月八日送付

昭和十九年一月二十四日

横濱隊機密第三九號



19.1.28 横濱

武裝商船警戒隊戰術詳報 第四〇號 水野只夫

商船日鐵丸警戒隊長海軍一等兵曹

商船日鐵丸戰術詳報

356

一、船名 貨物船

二、時刻場所 昭和十八年十一月十三日〇五五五

北緯三二度五七分東經一二五度六分

三、形勢 敵情不明味方護衛艦一隻護衛ノ下ニ一一隻編隊ノ船團ニテ

航行中、視界不良

四、計畫 (目的及企圖)

六連發高雄ニ回航セントス

五、經過 昭和十八年十一月十一日六連發高雄ニ回航ノ途次同月十三日〇五五五北緯三二度五七分東經一二五度六分ノ地點ニ於

六七八ナシ

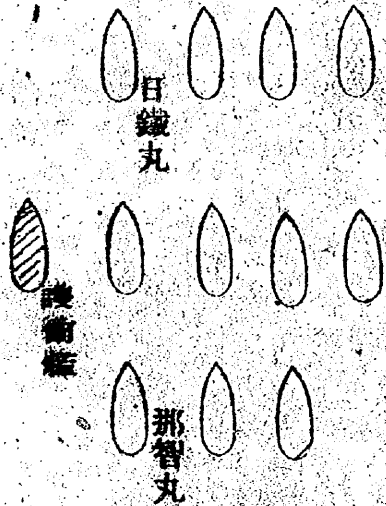
一、合戦圖（末尾）

二三四兵六ナシ

七主要人名簿

テ本船後方ノ那智丸敵艦ノ雷撃ヲ受ク本船直チニ敵ヲ砲撃
 セントセシモ護衛艦敵艦在海面ニ進出攻撃ニ移リタルタメ
 之ヲ中止シ警戒ヲ嚴ニシツツ那智丸ノ救助作業ニ從事セリ

船長	同	同	警戒隊長	警戒隊長	警戒隊長	警戒隊長
			海軍一等兵曹	海軍一等兵曹	海軍一等兵曹	海軍一等兵曹
			海軍水兵長	海軍水兵長	海軍水兵長	海軍水兵長
			伊野只夫	伊野只夫	伊野只夫	伊野只夫
			谷口國男	谷口國男	谷口國男	谷口國男
			玉腰義康	玉腰義康	玉腰義康	玉腰義康
			小原秀一	小原秀一	小原秀一	小原秀一



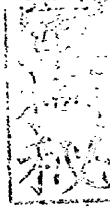
(終)

功徳川重初長

二月七 日送付

横警隊機密第三九號ノ四二

昭和十九年一月二十三日



横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戦闘詳報 第四一號

商船さまさん丸警戒隊長海軍一等兵曹 駒 瀬 宗四郎

商船さまさん丸戦闘詳報

一、船ノ性質 貨客船

二、時刻場所 昭和十八年十二月二十二日(一)八一〇

「ニユীগニア」島「ウエワク」D 錨地

三、形勢 敵機大編隊來襲味方陸軍部隊揚陸作業中

天候曇、視界不良

四、計畫(目的及企圖)

「バラオ」ヨリ陸軍部隊兵器彈藥「ガソリン」約一五〇

〇噸搭載「ウエワク」ニ於テ揚陸作業中

昭和十八年十二月二十二日「ウエワク」錨地ニ於テ敵機

大編隊來襲爆彈一發命中(戦闘航海ニ差障ナシ)我備砲

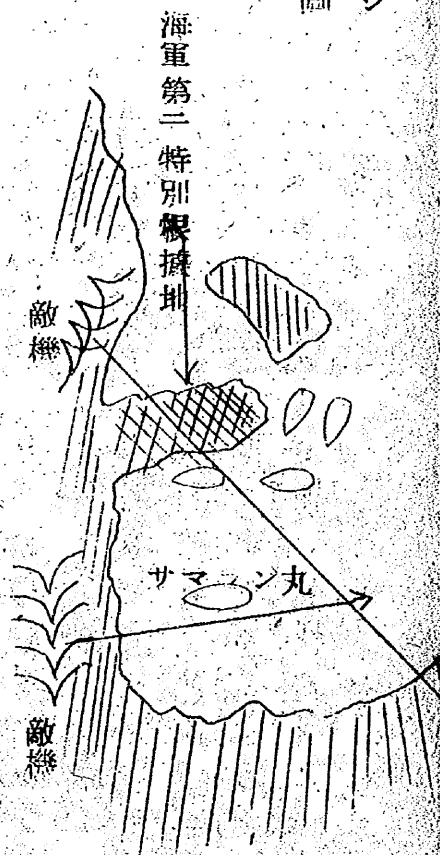
八山砲ノミナルヲ以テ小銃ヲ以テ應戦セリ



19.2.8 接収

六七八ナシ

一合戦圖



二死傷者調

三船体兵器機關

四兵器消耗調

七主要人名簿

戦死海軍二等兵曹 宮崎道登 同船員二名負傷船員一名

船体破損又機關部ニモ若干ノ損傷アルモ戦闘航海ニ支障ナシ

鹵獲品小銃彈二〇發

警戒隊長 海軍一等兵曹 駒瀬 宗四郎

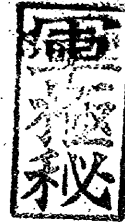
警戒隊員 海軍二等兵曹 宮崎 道登

同 海軍水兵長 松井 義忠

同 海軍機關兵長 宗實 万治

船長 大澤 保次郎

(終)



功内河田重光

横警隊機密第三九號、四三

昭和十八年十二月三十日

一月二十九日送付



横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戰鬥詳報第四二號

商船「マヨル」丸警戒隊長海軍一等兵曹 駒額宗四郎

商船「マヨル」丸戰鬥詳報

貨客船

一船、性質

昭和十八年十二月二十三日一〇三五分

三形勢

南緯一度四七分、東經一四二度四二分
敵機二機、未襲味方第三三配潛艇護衛、下二三隻編隊、船團
ニ航行中、天候曇海上、靜穩、視界良好

四計畫(目的及企圖)

ウエワク「ヨリ」バラオニ回航セントス

五経過

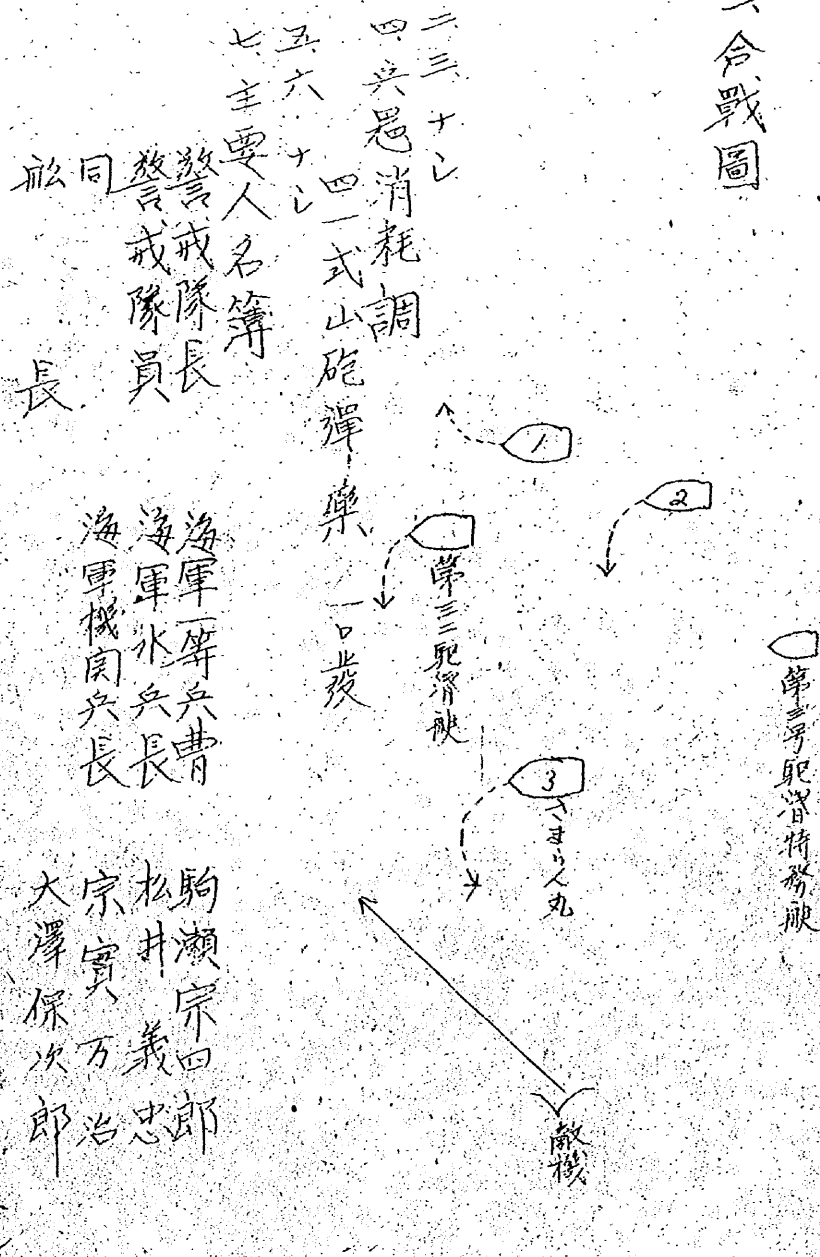
昭和十八年十二月二十日ウエワク「護」バラオニ回航、途次同月
二十三日一〇三五分南緯一度四七分、東經一四二度四二分、地點ニ於テ
左八十度約四五〇米、敵コンソール「デ」ボ「機」未襲、我之ヲ砲撃
撃退セリ

六七、八所見

敵機ノ出没スル海面ヲ行動スル船舶ニ對空機銃ヲ搭載
緊要ト認ム

19.2.21

一合戦圖



以後調査即差戻

昭和十九年一月二十七日

武裝 閩船警戒隊 戦闘詳報 第四三號

演 須 賀 海 軍 警 備 隊

閩船東福丸警戒隊長代理海軍二等兵曹 堀 江 寛 四 郎

閩船東福丸 戦闘詳報

一、船ノ性質 貨物船

二、時刻場所 昭和十八年十二月二十四日〇七一〇北緯三四度三分東經一六

〇度一九分(三重縣三木崎燈台四〇度四連)

三、形 勢 警戒警報發令中味方三隻編隊ノ船團ニテ航行中、天候曇視界

不良

四、計畫(目的及企圖)

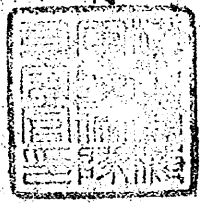
「ピンタン」島ニ於テ「ボーキサイト」八五〇〇噸搭敵神戸

ヨリ清水ニ回航セントス

五、經過 昭和十八年十二月二十三日神戸發清水ニ回航ノ途次同月二十

四日〇七一〇北緯三四度三分東經一六〇度一九分(三重縣三

二月七日送付



19. 2. 8 授文

六七ハナシ

不崎燈台西(慶四漁)ノ地盤ニ於テ右至五度約三〇〇米ニ敵
 船ノ雷跡發見直チニ取船轉舵セシメ及バズ遂ニ二番船ヲ奉命
 中廢發下向時ニ更ニ後部ニ魚雷命中時ニシテ沈没セリ

一、合戦圖(米尾)

二、死傷者詞

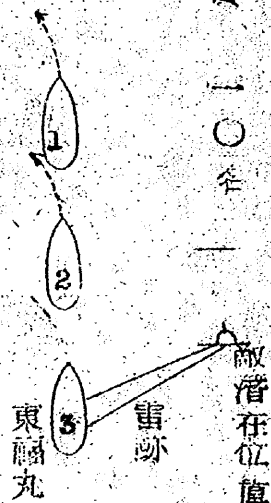
戦死海軍一等兵 曾藤井長壽 同船員 七名 行方不明 海
 軍水兵 長木村 武 同被團兵 長黒川金平 船員 四〇名
 軍傷者船員 四〇名 經傷者船員 一〇名

三、船体兵器破損論

船体兵器破損共ニ亡失

四、五、六、ナシ

中王 豊人 佐 海 警 隊 隊長 海 軍 一 等 兵 曾 藤 徹 隊 員 同 二 等 兵 曾 藤 徹 隊 員 同 水 兵 長 木 村 同 機 師 兵 長 黒 川 金 平 同 機 師 兵 長 黒 川 金 平 同 機 師 兵 長 黒 川 金 平 同 機 師 兵 長 黒 川 金 平



(終)

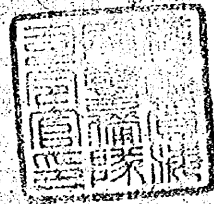
軍極秘

本館圖書部

横警隊機密第三九號、四五

昭和十九年一月五日

二月二十七日送付



横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戰鬥詳報第四號

商船河南九警戒隊長海軍一等少將

世古茂作

19.2.29 接受

一、船、性質、偵察船

二、時刻場所 昭和十八年十二月三十一日二八二〇

三、形、勢 北緯二八度一分、東經一三八度五六分、敵情不明、味方一二隻編隊、航行中、天候曇海上靜謐、視界良好

四、計畫(目的及企圖)

大阪より軍需品及び陸軍兵隊ヲ、照南ニ回航セントス

五、経過

昭和十八年十二月三十一日大阪より照南ニ回航、途次同日一八二〇北緯二八度一分、東經一三八度五六分、地點ニ於テ左四五度約一七〇米ニ敵潜水鏡ヲ三回ニ亘リ、數見、直ニ砲撃之ヲ撃退セリ

六七八

一合戦圖(末尾)

二三四五六ナレ

七、主要人名簿

警戒隊長
警戒隊員

船長

二曹

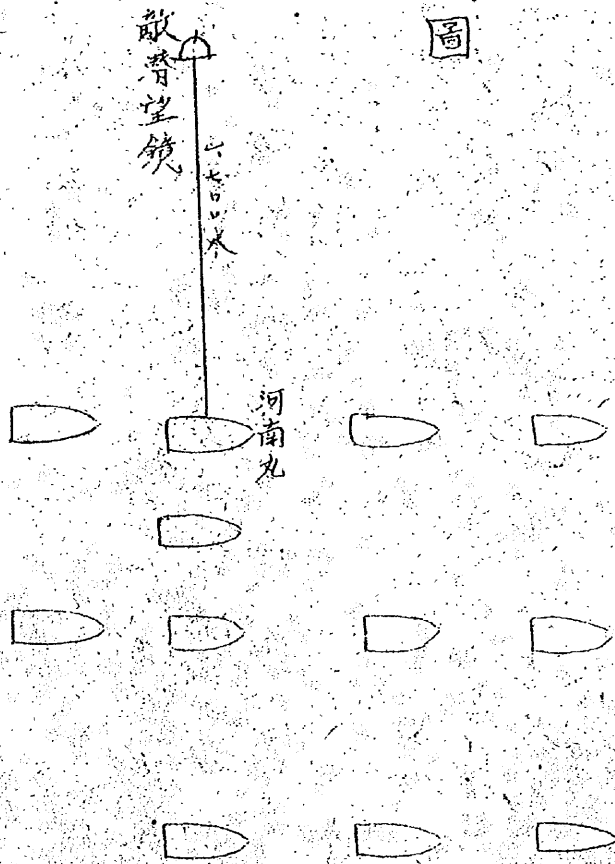
世古茂作

中島熊太郎

機関長

松井良一
祐軍由太郎
物水軍司郎

合戦圖



(終)

12/15
427

力多川重初少佐

機密第三九號ノ四六

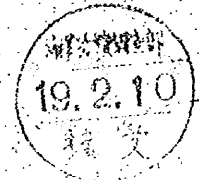
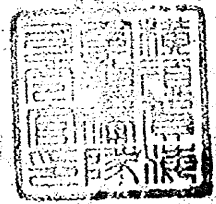
昭和十九年一月二十五日



武装商船警戒隊 第四五號

横須賀海軍警備隊

二月九日送付



商船瑞鳳丸艦長海軍一等兵曹 飯沼邦浩

一船ノ性質 油槽船

三時刻場所 昭和十八年十二月十五日〇八三〇北緯二五度二五分東經

三形勢 敵情不明、味方吳竹及驅潜艇計二隻護衛ノ下ニ四隻艦隊ノ船順ニテ航行中

天候晴曇相半ス海上波浪高シ風速四米視界六〇〇米

四計畫(目的及企圖)

航空機四機搭載門司發昭南ニ回航セントス

其經過 昭和十八年十二月十日門司發昭南ニ回航ノ途次向月十五日

日〇八三〇北緯二五度二五分東經一二二度三五分ノ地ニ於テ船順航行中ニ番船(壽洋丸)ヨリ敵潛艇見ノ報ニ接シ

六七八ナシ

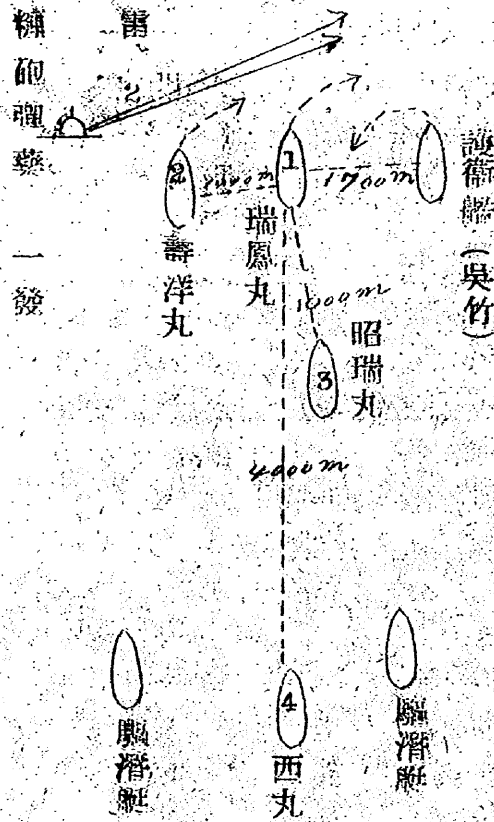
二合戦圖

次イテ同船前方ニ雷跡二條ヲ發見セルヲ以テ直ニ激發射
點附近ヲ威嚇他艦セリ

三三ナシ
四兵器消耗調
八種砲彈藥一發

七主要人名簿

警戒隊長	海軍一等兵曹	飯沼邦浩
警戒隊員	海軍水兵長	松土藤見
同	同	小田原與一
同	海軍上等水兵	深尾茂保
船長		樋口榮吉



(終)

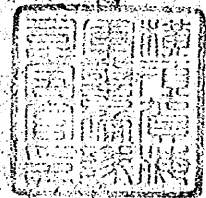


昭和十九年一月二十五日

横濱陸機密第三九號ノ四七

昭和十九年一月二十五日

二月七日送付



横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊 第四六號

商船德壽丸 戦闘詳報 第一等兵曹 眞崎峰藏

商船德壽丸 戦闘詳報

一、船ノ性質 客船

三、時刻場所 昭和十九年一月九日一五五〇

三、形勢 北緯三四度五七分東經一二九度一五分
敵情不明、味方單獨航行中、速力一七節

天候小雨、風力二五米視界稍不良

四、計畫（目的及企圖）

博多發釜山ニ回航セントス

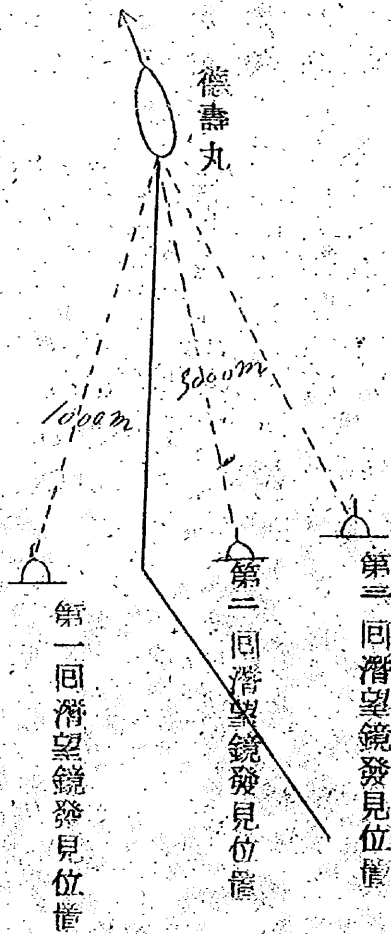
五、經過 昭和十九年一月九日博多發釜山ニ向ケ回航ノ途次同日一

五五〇北緯三四度五七分東經一二九度一五分ノ地點ニ於
テ左一七五度一〇〇米ニ敵潛望鏡ヲシキモノヲ發見セ
ルモ須臾ニシテ潛没セリ其ノ後敵重艦警戒中五七〇度約一



六七八ナシ
一、合戦圖

三〇〇米ニ潛望鏡露出セルヲ確認セルモ亦隠匿エシテ滑
没更ニ三〇秒後露出セルヲ發見セルヲ以テ敵潛在海面ヲ
砲撃敵ヲ退セリ



二三ナシ
四兵器消耗調
四艇式短八糶砲三號通常彈 一發

七、主要人名簿

警戒隊長	海軍一等兵曹	真崎 峰藏
警戒隊員	海軍水兵長	加納 榮
同	同	前畑 則
同	同	齊藤 實之
船長	同	卷 竹夫

(終)

軍機秘

功修川壺... 横警隊機密第三九號ノ四八

昭和十九年一月十日

二月八日送付



武装商船警戒隊戦闘詳報第四七號

商船うすり丸警戒隊長海軍尋六曹 大泉鶴松

高船うすり丸戦闘詳報

一船性質

船和十八年九月二十五日一四一ニ

二時刻場所

北緯九度五分... 敵情不明味方特務艦足摺護衛下西隻編隊ノ船團ニテ航

三形勢

行中... 天候晴海上小波 視界良好

四計畫(目的及企圖)

便乗者九名ヲ搭載シ... 昭和十八年九月二十二日 昭南護宇品ニ回航セントス

五経過

五二分... 跡ヲ發見直ニ敵潜在海面ヲ砲撃敵ヲ撃退セリ

19.2.21

一合戦圖

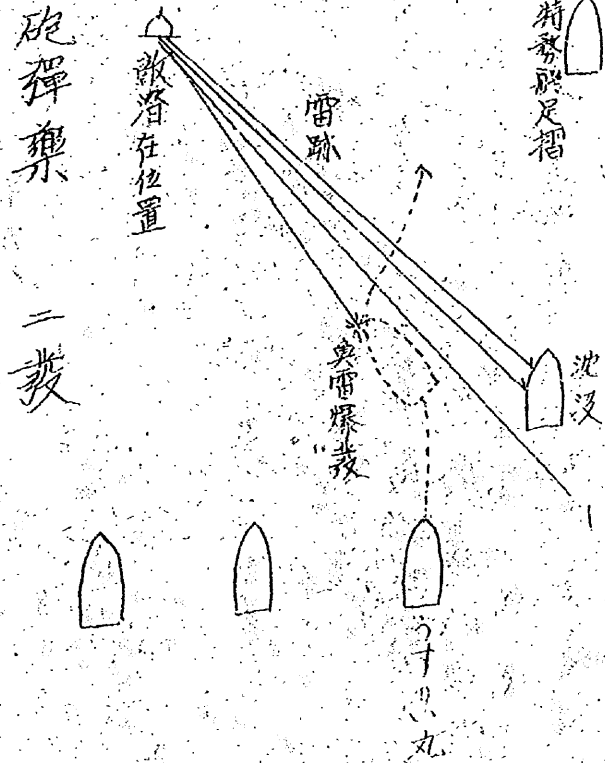
二三ナシ
 四兵寇消耗調
 四十四口径八種砲彈藥
 五六ナシ
 七主要人名簿

警戒隊長
 警戒隊員

船長

海軍二等兵曹
 海軍上等水兵
 海軍一等機関兵曹

大東鶴松
 亀谷駿一
 山根忠美
 森内治依雄
 岩本長吉



(終)

軍極秘

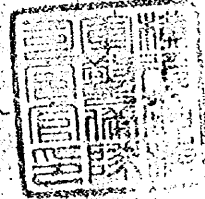
功功川連の長

横警隊機密第ニ九號、四九

昭和十九年一月十日

横須賀海軍警備隊

二月九日送付



武装商船警戒隊戦術詳報第百八號

商船北江丸警戒隊長代理海軍水兵長 中村 廣六



一船、性質、貨物

二時刻場所 昭和十八年十一月十八日 四五北緯ニ度ニ分 東經一五度四分
三形勢 敵情不明味方駆逐艦夕月並駆潜艇護衛、下西隻編隊、船團
ニテ航行中

四計畫(目的及企圖) トラックヨリ空船ニテ横須賀員ニ回航セシトス
五経過 昭和十八年十一月十四日、トラックノ發横須賀員ニ回航ノ途次同月十八日
四五北緯ニ度ニ分 東經一四七度四分八分ノ地點ニ於テ右ニ三度一五〇
米ニ敵齊ノ雷跡ニ條發見直ニ對航之ヲ回避セリ、次に左ノ九〇度六〇〇
米ニ雷跡ニ條發見、對航ニ回避セントセシトス及ハス、遂ニ五番船艦ニ命中
セリ、砲旋自由ヲラサル為機銃ヲ以テ敵齊在海面ヲ射撃セリ
其間浸水急ニシテ、遂ニ船尾海水ニ浸リ、退船ハ己ムナキニ至レリ

六七八

一合戦圖(末尾)

二死傷者調 行方不明 警取隊長海軍一等兵曹 津谷 一郎

行方不明 警戒隊員 海軍上等水兵

同 海軍機関兵長 西影壽一

復奉者

高取虎雄

五十名

三船体 警隊員 海軍水兵長

船体兵 船体兵 船体兵 船体兵 船体兵

四兵 船体兵 船体兵 船体兵 船体兵

九三式十三耗機銃彈 三五〇發

七主要人名簿

警戒隊長 海軍一等兵曹 津谷一郎

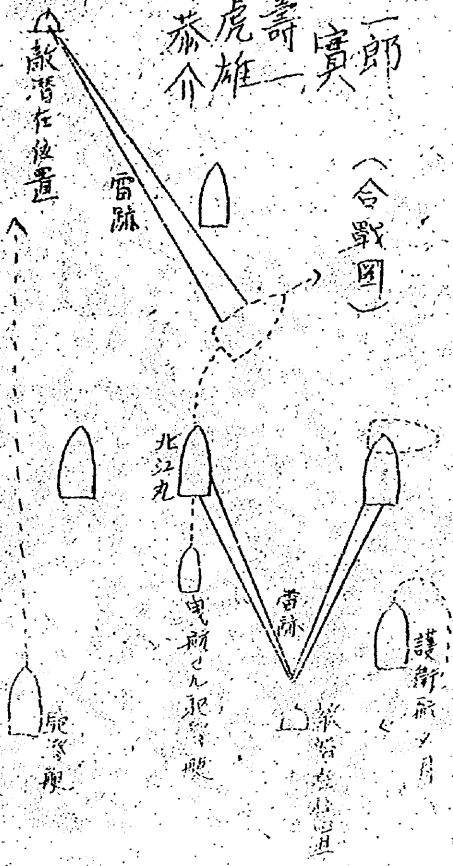
警戒隊員 海軍水兵長 中村實

同 上等水兵 西影壽一

同 機関兵長 高取虎雄

船長 石崎恭介

(合戦圖)

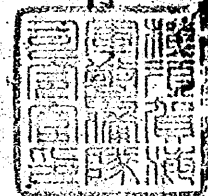


軍極秘

横警隊機密第三九號ノ五

昭和十九年一月十五日

二月一日送付



横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戦闘詳報第四九號

商船萬壽丸警戒隊長海軍一等兵曹 和泉春吉

商船萬壽丸戦闘詳報

一 船ノ性質 貨物船

二 時刻場所 昭和十八年十一月二十九日 〇二四五
北緯一八度一六分 東経一四〇度一七分

三 形勢 敵情不明 味方單獨航行中 天候晴 海上波稍高

視界不良

四 計 畫 (目的及企圖)

横須賀ヨリ石炭彈藥機械食糧品等約五六九五噸搭載

19.2.14

0422

423

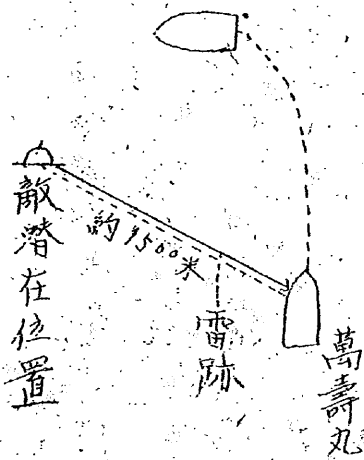
五 經 過

トラングニ回航セントス

昭和十八年十月二十三日横須賀發トラングニ回航、途次同月二十九日
 口三四北緯八度二分東經一四〇度七分の地點ニ於テ友四五度約一五〇
 米ニ浮上敵潜水艦發見直ニ砲撃ヲ加ハシ、取舵ニ轉舵避航セントセ
 ンモ及ハス遂ニ三番船艙ニ與雷一本命中航行不能トナリ砲撃ヲ續
 行中浸水急激ニシテ遂ニ退船、己ムナキニ至レリ本船〇ニ五五沈没アリ

六七八 ナン

一合戦圖



一、死傷者調

戰死 警戒隊員

海軍二等兵曹

水越紀行

同

海軍機関兵長

水橋藤治郎

便乗者

海軍上等主計兵曹

長谷川政治

船員

三名

船体兵寇機関故障欵換調

船体兵寇機関共沈没

兵寇消耗調

四七耗速射砲彈藥

三五發

一六
十

主要人名簿

警戒隊長

海軍一等兵曹

和泉春吉

警戒隊員

海軍二等兵曹

加藤平次吉

同日同船

長

海軍上等水兵
海軍機関兵長

朱田義雄

水橋藤治郎

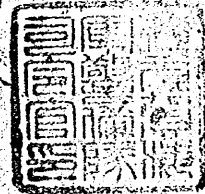
小林市男

(終)

軍極秘

功高川連印長
横警隊機密第三九號ノ註

二月二十六日送付



昭和十九年一月三十一日 横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戦開詳報第廿六號

商船日徳九警戒隊長海軍一等兵曹 高崎 保

一船 性質

貨物船

二時刻場所

昭和十九年一月十七日 北緯三三度五分 東經一三六度一分

三形 勢

敵情不明 味方 旗風 千鳥哨戒艇 護衛 下 五隻 編隊 船團ニテ 航行中 天候晴 海上小波 視界良好

四計畫(目的及企圖)

秦皇島ヨリ石炭六五噸 搭載川崎ニ回航セントス

五経過

昭和十九年一月十六日 神戸 葦川崎ニ回航 途次同月十七日 北緯三三度五分 東經一三六度一分 地點ニ於テ護衛艦敵 潛ノ雷跡ヲ發見 直ニ攻撃ニ移リ 以テ船團ニ其儘續行 無 事川崎ニ入港セリ

六七八

一合戦圖(赤尾)

二三四五六

一合戦圖

1

4

千島

七
主
要
人
名
簿
警
戒
隊
長
警
戒
隊
員
同
月
船
長

2

5

哨
戒
股

海
軍
一
等
兵
曹
海
軍
水
兵
長
同
海
軍
機
關
兵
長

3

旗
風

高
崎
保
池
田
敏
夫
大
西
常
雄
大
西
泰
一
郎
角
田
榮
雄

終

軍極秘

功効洞壺記

横須隊機密第三九號ノ七六

昭和十九年二月七日

二月七日送付

横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戦闘詳報第七五號

商船隆東丸警戒隊長代理海軍二等兵曹 児玉弥

商船隆東丸戦闘詳報

一船ノ性質 貨物船

二時刻場所 昭和十八年十二月二十九日〇五〇〇

三形勢

北緯七度五四分東經一三四度八分
敵情不明味方春風護衛ノ下三六隻編隊ノ船團航行中
天候曇 視界不良

四計畫(目的及企圖)

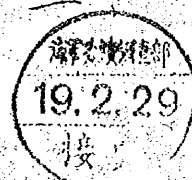
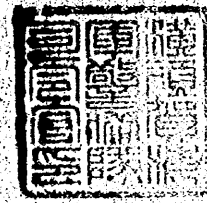
門司ヨリ食糧品石炭ガノリシ約四三〇噸搭載バラオニ
向ケ回航セントス

五経過

昭和十八年十二月十八日佐伯發バラオニ向ケ回航ノ途次同月
二十九日〇五〇〇北緯七度五四分東經一三四度八分ノ地點ニ於テ敵
潜ノ魚雷二本右舷中央部ニ命中船体瞬時ニシテ沈没セリ

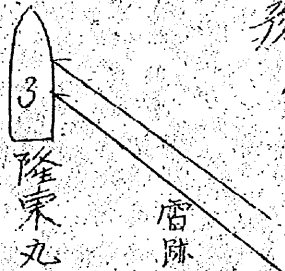
六七八

一合戦圖 末尾



合戦圖

護衛艦春風



隆東丸

雷跡方向

(終)

二 死傷者調
 三 船体兵器機関故障致損調
 四 五 六 ナニ
 七 主要人名簿

警戒隊長 一 曹 末岡 廣藏
 警戒隊員 二 曹 福浦 春雄
 水長 三 曹 宇田 義雄
 船長 入津 末彦

船体兵器機関共ニ沈没
 行方不明
 警戒隊長 一 曹 末岡 廣藏

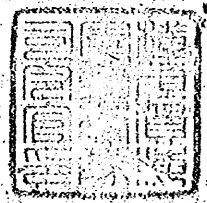
軍極秘

功在國難多矣

横警隊機密第三九號ノ八

昭和十九年二月七日

二月七日送付



横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戰鬥詳報第七九號

商船樂洋丸警戒隊長海軍一等少將

商船樂洋丸戰鬥詳報

平野正計



一船性質 貨客船

二時刻場所 昭和十九年一月十六日一三二五

三形勢 北緯三三度五三分東經一三六度一三分

四計畫(目的) 敵情不明味方單獨航行中 天候晴 視界良好

五經過

横濱ヨリ大發六隻搭載神戶ニ向テ回航セントス

昭和十九年一月十六日伊勢湾發神戶ニ向テ回航途次同日

一三二五北緯三三度五三分東經一三六度一三分地點ニ於テ左

六度約ニシテ米ニ敵潛雷跡ヲ發見直ニ砲撃開始取能

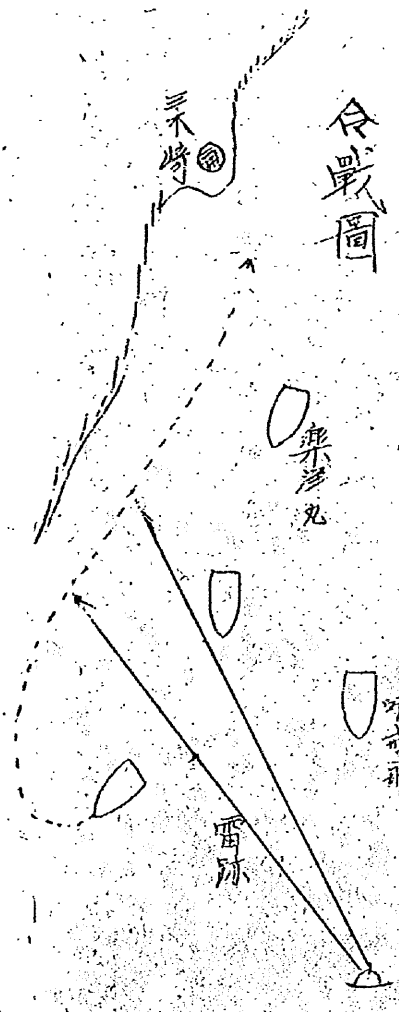
轉舵回避續イテ更ニ二條ノ雷跡ヲ發見再ビ之ヲ回避セリ

當時後方哨戒中哨戒艇末後爆雷攻撃ニ移リタルヲ

以テ本艇其儘續航尾聲ニ復洞セリ

六七八

一合戰圖 末尾



合戦圖

同 同 同 同 同 同 同

警戒隊長
警戒隊員

二三ナレ
四兵是消耗調
五六ナレ
七主要人名簿

同 同 同 同 同 同 同

丹原 藤原 鈴木 辻 伊藤 山岡 平野
 羽田 田丹 正四 藤川 道雄 計
 勝次 晃平 次雄 郎郎 勝雄

短三才権砲彈藥 三發

同 同 同 同 同 同 同

警戒隊長

長

同 同 同 同 同 同 同

篠原 磯谷 永田 水野 永井 山本 宮口 中野
 甚右 好正 克好 國福 米藏
 門雄 美色 雄隆 松藏

(終)

軍機秘

横警隊機密第三九號八二

昭和十九年二月七日

二月七日送付

横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戰鬥詳報第八一號

商船福榮丸警戒隊長海軍二等兵曹

塩河作次

商船福榮丸戰鬥詳報

一 船の性質貨物船

二 時刻場所 昭和十九年一月十二日二二五盤谷三井棧橋繋留中

三 形勢 警戒警報發令中 天候晴 月明 視界良好

四 計畫(目的及企圖)

軍需品及「ナ」材約三七噸ヲ搭載作業中

五 経過

昭和十九年一月十二日盤谷ニ於テ軍需品搭載作業中
同日二一五空襲警報發令ト同時ニ盤谷西北方ヨリ敵機
三機來襲我直ニ機銃攻撃ヲ以テ敵ヲ撃退セリ

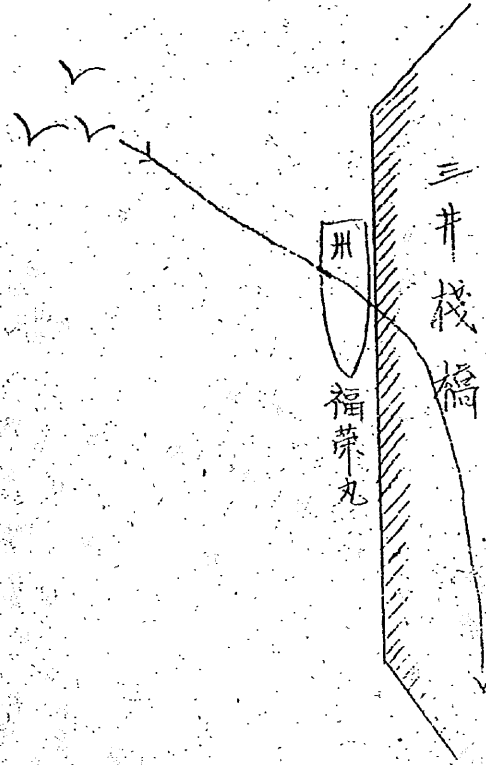
六七八 ナレ

一 合戦圖 末尾

二 兵寇消耗調

九一式七七機銃 九四發

19.2.20 接收



五六
七 主要人名簿
ナレ
警戒隊長 長
警戒隊長 長
船長
二帶 鹽河作次
川 森本勝
森 宗作

(終)

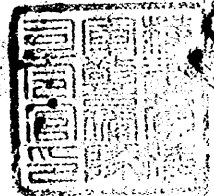
軍機秘

功在國運也

機密第三九號七七

昭和十九年二月七日

二月七日送付



武装商船警戒隊戦闘詳報第七六號

商船小田月丸警戒隊長海軍二等六曹 長嶋外治

商船小田月丸戦闘詳報

19.2.29 接

一 船ノ性質 貨物船

二 時刻場所 昭和十八年十二月二十九日一五〇
南緯〇度五三分東經一三四度五八分(マクワリ腕島第一棧橋)

三 形勢 敵情不明味方未攻六機哨戒中
天候晴 視界良好

四 計畫(目的)及企圖

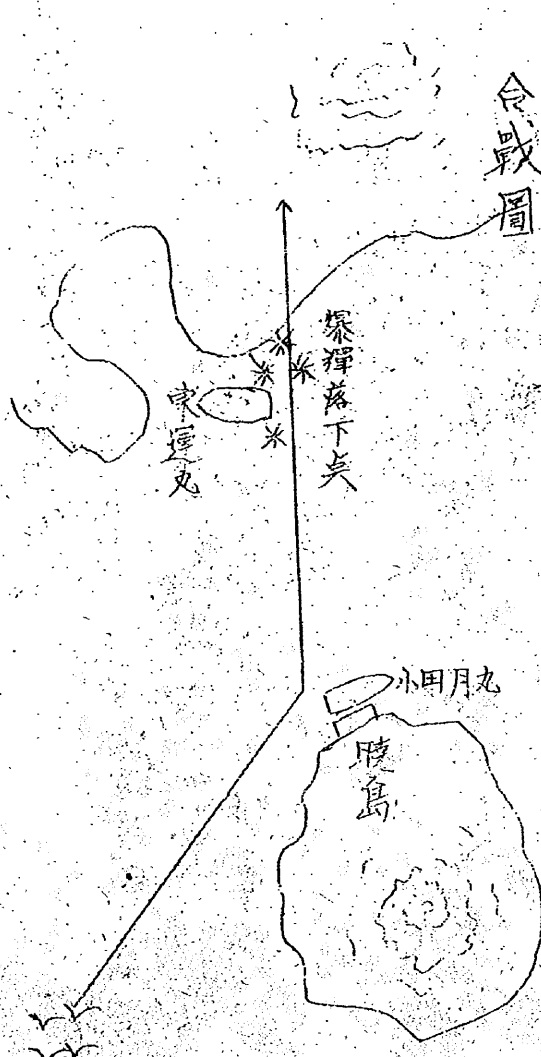
マクワリ腕島第六棧橋横付上荷揚作業中

五 経過 昭和十八年十二月二十九日マクワリ腕島第一棧橋ニ繫留
荷役中二五〇空襲警戒隊護衛令ト同時ニ敵重爆四機高
度三〇〇〇米ニテ素襲セルヲ發見直ニ之ヲ攻撃セテ退セリ

六七八

一合戦圖 末尾

二三 ナレ



四兵冠 濟耗調
 七七 耗機 銃彈
 一入 藪
 五六 ナシ
 七 主要人名簿
 警戒隊長 長
 警戒隊員
 船長
 二曹 長 嶋 外 治
 宮田 榮次郎
 越村 幸次郎
 八幡 守 市
 永 八 常次郎
 浪谷 常次郎

(終)

軍機秘

功作同造

横警隊機密第三九號ノ七九

昭和十九年二月七日

二月七日送付

横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戦闘詳報第七八號

商船藤川丸警戒隊長海軍二等六曹

佐藤喜

商船藤川丸戦闘詳報

一 船ノ性質 貨物船

二 時刻場所 昭和十九年一月一日ヨロ四一四

三 形勢

北緯八度三六分東経二二度五一分(ネグロ島南方ニ入洋) 敵情不明味方護衛艦一隻護衛ノ下ニ四隻編隊ノ船團

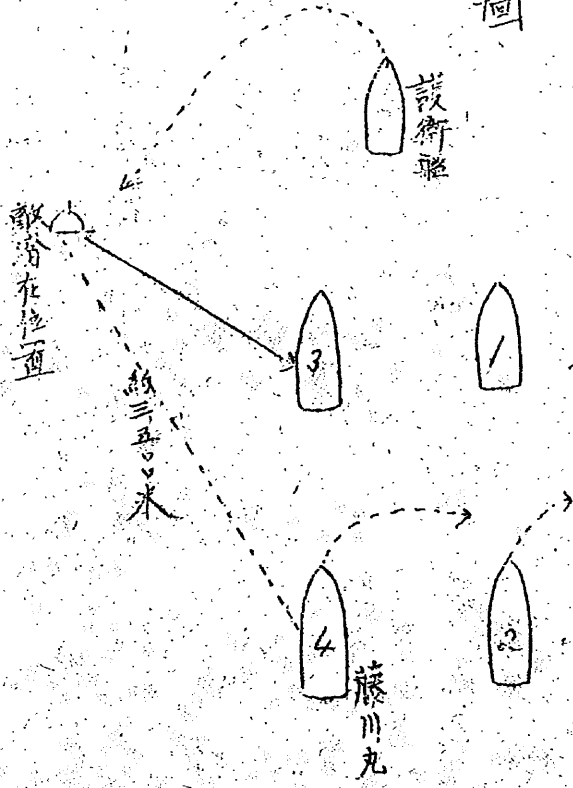
四 計畫(可航及企圖)

昭和十九年一月一日カウヨリセブレニ回航セントス 北緯八度三六分東経二二度五一分ノ地點ニ於テ三番船敵濟

ノ雷撃ヲ受カタルヲ以テ轉艦避航中敵濟幾見直ナニ 砲撃セントセシモ既ニ護衛艦攻撃ニ移リタルヲ以テ之ヲ 断念シ逃難船救助ニ努メタリ

六七八
一合戦圖
二三四五六
ナニ
ナニ
末尾

合戦圖



七、主隊人名簿
 警戒隊長
 警戒隊員
 船長

二、警戒隊長
 伊藤 謙六
 衣原 辰雄
 中島 政雄
 杉原 了
 内田 一正

軍機秘

横須賀機密第三九號七七一

昭和十九年二月一日

横須賀海軍警備隊

武装商船警戒隊戦闘詳報第七〇號

商船山國丸警戒隊長海軍一等兵曹 若海道利

商船山國丸戦闘詳報

貨物船

一船、性質
二時刻場所

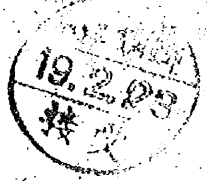
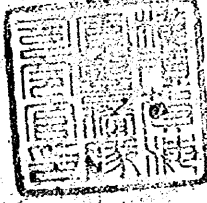
444
三形勢

四計畫(目的及企圖)

五経過

昭和十九年一月十四日〇〇四〇
北緯三三度七分東經一三九度四分八分(大島北端三三六度九分)
敵情不明、味方朝霧風初島三十四掃護衛、下二本船特務艦
山彦、航中、天候晴海上平穩、視界一〇〇米
トラスク經由横須賀、三回航セントス
昭和十九年一月二日トラスク島嶼横須賀、三回航、途次同月十日
〇五三〇特務艦山彦敵艦、雷撃ヲ受テ航行不能トナリタルヲ以テ本船
之ヲ曳航中同月十四日〇〇四〇北緯三三度一七分東經一三九度四分
(八丈島北端三三六度九分)、地點ヲ遠力三里ニテ航行中左七〇度
一〇〇米ニ敵艦、雷跡ヲ發見直ニ取航轉航回避セントセルモ及ハス
左舷ニ三番敵艦ニ曳雷三本命中ス雷跡發見ト同時ニ機ヲ逸
セテ敵ヲ砲撃セントセルヲ第一魚雷命中ニ依リ敵砲不能トナリ續
イテ第二第三魚雷命中レドモ本船遂ニ沈没セリ

二月二十日送付



2287

六七八

一合戦圖

二死傷者調

戰死

上水 齊藤震才

行方不明 船員及便乗者 四〇名

三船体兵器機關故障 故 損調

兵器機關船体ト共ニ沈没ス

四五六 ナン
七主要人名簿

警戒隊長

警戒隊員

船長

一曹

二曹

水長

上水

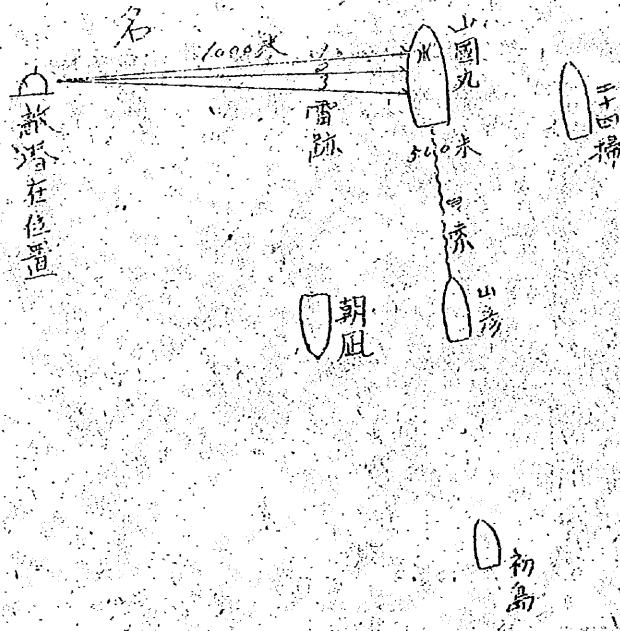
若梅道利

岩淵己喜夫

大津富一

齊藤震才

岩塚真



(終)